

近畿病院図書室協議会第114回研修会

研修部

日時：2007年8月23日（木）10：00～17：00
場所：大阪滋慶学園 大阪ハイテクノロジー専門
門学校 2階 PC ルーム
テーマ：Web 情報源の歩き方 ーそれぞれの
一歩をここからはじめようー
プログラム：

1. オンラインジャーナルの登録方法
ーHighWire 編
大阪府立母子保健総合医療センター
中村雅子氏
2. 初心者のための PubMed の使い方 講義
と実習
住友病院 松本純子氏
3. 会場施設長挨拶
学校法人 大阪滋慶学園 常務理事
大阪ハイテクノロジー専門学校 事務局長
橋本勝信氏
4. 書誌事項確認のための文献検索
ーJDream II を使って
JST 情報提供部西日本支所 首藤晶子氏
5. 文献検索指導をするためのコツ
ーJDream II を使って
JST 情報提供部普及企画課 黒田明子氏
6. Web 情報源に関する用語解説
ユサコ株式会社 橋本 剛氏
7. 臨床工学技士のための図書館活用術
大阪大学医学部附属病院 ME サービス部
楠本繁崇氏
8. 質疑応答

参加者数：30名（会員29名、会員外1名）

今回は、Web での文献データベース使用上

の基本となる用語解説と、検索実習を中心とした研修会であった。また『医療の基礎知識』として臨床工学技士の現場を紹介していただいた。

「オンラインジャーナルの登録方法 ーHigh Wire編」では契約段階での情報収集がいかに大切であるか、また、登録後の情報の保管・管理にも注意を要することがわかった。実際の登録手順の紹介とともに講義が進んだので、どうやればよいか分かり、今後の参考となった。

「初心者のための PubMed の使い方」についてのセッションは、実習を交えた講義であった。使いこなすためには MeSH の理解が必要であり、また、PubMed は常に進化しているので、最新の情報を知ることがよりよい検索につながるのとことであった。Automatic Term Mapping の例で検索実習をしてみると、文字入力時の約束事や演算子の使い方のコツなど学ぶことが多かった。

JDream II を使っての講義では、書誌事項の確認作業の手順を確認することができた。また、具体的な指導例を提示してもらったので、文献検索の指導を行う時の参考にしたい。

「Web 情報源に関する用語解説」では、なじみのない用語が多く、なかなか理解しづらかったが、今後、耳にする機会が増えていくと思えるので、今回の解説を参考に対応できればと考える。

最後に『医療の基礎知識』として「臨床工学技士のための図書館活用術」と題した講演があった。臨床工学技士が配置されている施設は増えてきているが、仕事の中身までは知る機会が少ない。今回は臨床工学技士の成り立ちから現

場での作業などをわかりやすく紹介していただいた。臨床工学技士と図書館員とは今のところ専門書を通じての交流になっているが、今後は、臨床工学分野での蔵書・データベースの充実や、図書館の利用方法ガイダンスの実施など、図書館に対しての要望を寄せられた。

今回の研修会場はパソコンとそのネットワーク環境が良く整備されており、イントラネット

上に受講者全員が使用できるフォルダがあった。そこに各講師の作成資料を保存することで、参加者は各自の研修用パソコンから持参した自身のメディアに取り込み持ち帰ることができた。当日参加できなかった方々へは、後日紙媒体の資料を送付する予定である。

(文責：林 伴子／社会保険神戸中央病院)